

令和3年8月31日

㈱あらたとユニリーバが連携しシャンプー等空容器の リサイクル回収を始めます

「埼玉県プラスチック資源の持続可能な利用促進プラットフォーム」の
会員間連携第1号

プラスチックはその有用性から、私たちの生活に不可欠な素材となっている一方、海洋プラスチックごみ問題などを契機としてプラスチックの資源循環を促進する動きが高まっています。

そこで、埼玉県では、埼玉県版 SDGs の取組の一環として、本年度から官民連携による「埼玉県プラスチック資源の持続可能な利用促進プラットフォーム（以下「プラットフォーム」という。）」を設置し、プラスチック廃棄物の排出抑制とプラスチック資源の循環利用の促進に取り組んでいるところです。

今回、プラットフォームの会員である㈱あらたとユニリーバ・ジャパンが協力し、㈱あらたの従業員を対象としてユニリーバ社製のシャンプー等空容器を回収することになりました。回収した空容器は、同じくプラットフォーム会員である廃棄物処理業者が行うリサイクル実証実験に使用される予定です。

本プラットフォームの会員間連携の第1号となります。今後、回収から出口まで、プラットフォーム参画メンバーによるパートナーシップでプラスチック循環利用の課題解決に努めます。

● 概要

1 回収開始日

令和3年9月1日

2 回収方法

- ・ (株)あらたの埼玉センターに回収ボックスを設置する。
- ・ あわせて啓発ポスター及びリーフレットを設置し、回収を促進していく。
- ・ 回収する対象は、シャンプー等の使用済みボトルや詰替用パウチ。
- ・ 今回の回収にあたっては、ユニリーバ・ジャパンが実施する UMILE プログラムが適用され、空容器提供者には同社から UMILE ポイントが付与される。
- ・ UMILE ポイントは、エコグッズとの交換やユニセフ等への寄附、LINE ポイントとの交換ができる。UMILE ポイントを付与することで、生活者の回収に対するインセンティブを高めていく。

3 参考

- ・ (株)あらた
化粧品、日用品における日本最大級の卸商社。正社員数は、連結で 2,997 人、単体で 2,089 人（2021 年 3 月末）。埼玉センターの従業員数は約 400 人。
- ・ ユニリーバ
イギリス・ロンドンに本拠を置く世界有数の一般消費財メーカー。食品・洗剤・ヘアケア・トイレタリーなどの家庭用品を製造・販売。プラスチックのリサイクルにも積極的に取り組んでいる。
- ・ UMILE
2020 年 11 月 2 日よりスタートした、“プラスチックは資源”があたりまえな未来を目指すプログラム。2020 年 12 月より、埼玉県内でもシャンプー等空容器の回収実施中。2021 年 8 月 31 日時点では東京都内、埼玉県内、北九州市内等にて回収実施中。2022 年には全国展開を目指し活動中。

●問合せ先

(当日の取材を含む空容器の回収に関すること)

(株)あらた 法務・広報 IR・CSR 本部 CSR 推進室 正村

電話 03-5635-2800 E-mail: kouhou-honsya@arata-gr.jp

(「UMILE」に関すること)

ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング(株)

チャンネル&カテゴリー開発 繁田

電話 03-5723-2213 E-mail: tomonobu.shigeta@unilever.com

ホームページ : <https://www2.unilever.co.jp/umile/ecocp.html>

(「プラットフォーム」に関すること)

埼玉県環境部資源循環推進課

資源循環工場・循環型社会推進担当 井上、江原

電話 048-830-3103 (直通)

ホームページ :

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0507/saitama-plasticsplatform.html>